



きこえとことばの教室便り

佐世保市立清水小学校 きこえとことばの教室 No. 5

吃音 (きつおん) について

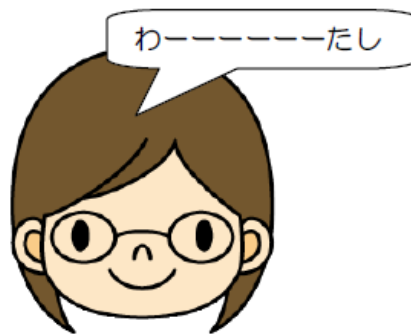
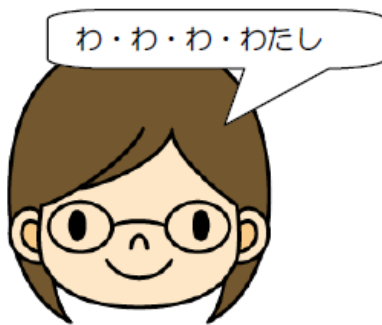
今回は、吃音についてQ & A方式で、簡単に3つ説明します。

①吃音のおもな症状には、次の3つがあります。

○ことばの一部をくり返す。

○引き伸ばす。

○つまる。



②なぜ、どもるの？

吃音の原因については、百年近く様々な研究が行われています。

しかし、未だにはっきりとした原因は分かっていません。

ただ、性格や育て方が吃音の原因でないことは分かっています。

③吃音はなおるの？

残念ながら現在のところ、吃音には、確立された治療法はありません。

スラスラと話せるようになるお子さんもいれば、吃音が続くお子さんもいます。

目の前のお子さんがどちらになるかは正確に予測することはできません。

しかし、どちらのお子さんにとっても、以下のことは大きな支援になります。

- ・子どもが安心してゆったりと生活できるように周囲の環境を整えること。
- ・子どもの自信を育てていくこと。

吃音豆知識

- ・人口の約1%の人に吃音があると言われています。
- ・症状に波があり、調子が良い時もあれば、悪い時もあります。

☆教師や弁護士、役者、アナウンサーなど話すことの多い職業で活躍する人もたくさんいます。

参考文献：ことばの臨床教育研究会 編 吃音相談シリーズ・学童編

では、きこえとことばの教室では、どのように吃音をとらえ、学習をすすめているのでしょうか。

私たち担当者は、吃音に対して、たくさんの思いがあるのですが、

まず、「吃音は悪いことではない」と考えています。

つまり、「吃音は悪いもの、恥ずかしいもの」というような マイナスのイメージでもなく、プラスのイメージでもない、ゼロの地点（どもっても、まあいいかあ）という考えで とらえています。

そしてそのスタート地点から

- ① あなたは、あなたのままでいい（自己肯定）
- ② あなたはひとりではない（他者信頼）
- ③ あなたには力がある（他者貢献）



を育んでいきたいと願っています。

そして、吃音のことについて相談にのり、吃音がきえなくても、どうしたらうまく付き合うことができるか、一緒に考えていきたいと思っています。

その中で、楽な自分の話し方を見つけたり、自分が困っていることを一緒に解決できるように考えたりしていければと願っています。

そのためには、まず、自分を出してほしいと思い、 様々な話をしたり、いろんな遊びをしたりします。

そして、その中から

- 「あなたは、あなたのままでいい。」
- 「あなたはひとりではない。」
- 「あなたには力がある。」

を育んでいきます。

